

## 研究拠点の動き

- |                |   |
|----------------|---|
| 2021年10月2日     | 西田教授がOn-lineで開催された「The 3rd ICATECH (International Conference on Advanced Engineering and Technology) 2021」で基調講演「Improvement of Thermal Efficiency of Gas Engine Fueled with Methane/CO2 Biogas by Hydrogen Addition」を行いました。 |
| 2021年10月14日    | 第96回広島大学バイオマスイブニングセミナーを共催しました。  |
| 2021年10月14日    | 第64回拠点拡大運営会議を開催しました。  |
| 2021年10月17-21日 | 松村教授が、ICOPE-2021において全体講演 (plenary lecture) を行いました。  |

## バイオマスプレミアムイブニングセミナーを共催しています。

コロナ禍で良かったことが一つあります。それは、オンライン会議の環境が整ったことです。従来、オンラインで会議を行うことは容易ではありませんでしたが、今では、誰でも ZOOM, Teams, Webex などを使えるようになりました。このことを利用して、オンラインでバイオマスの第一級の研究者の方に講演をいただくバイオマスプレミアムイブニングセミナーが立ち上がり、拠点も共催をしています。日本のバイオマス研究をリードしてこられた東京大学の横山伸也様を皮切りに、微生物の研究の第一人者である神戸大学の近藤昭彦様、微細藻類について世界的に活躍しておられる筑波大学の渡邊信様、日本の森林行政についてだれよりも詳しい鮫島正浩様、とそうそうたるメンバーに講演をいただきました。次回は、3月にセルロースナノファイバーの権威である京都大学の矢野浩之様にご講演をいただきます。興味をお持ちの方は、是非ご参加下さい。ホームページは以下の通りです。  
<http://i-aeu.sakura.ne.jp/220302premium/>



横山伸也様



近藤昭彦様



渡邊信様



鮫島正浩様



[編集・発行]  
広島大学 エネルギー超高度利用研究拠点

## 研究相談、共同研究など大歓迎です!

〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2  
広島大学学術・社会連携室 URA部門内 HU-ACE拠点事務  
e-mail: hu-ace-info@ml.hiroshima-u.ac.jp, tel:082-424-4425  
拠点ホームページ: <https://hu-ace.hiroshima-u.ac.jp/>

# 研究拠点関係者紹介

## 有馬 俊幸

産学官連携コーディネーター

広島大学 学術・社会連携室 産学官連携部 産学連携部門

研究分野: 先進理工系全般

研究キーワード: 産学連携の推進



## 研究概要

2022年2月1日より広島大学 学術・社会連携室 産学連携推進部 産学連携部門 産学官連携コーディネーターとして着任致しました。今後、URA部門、知的財産部門、支援部門などと協力しながら、各部局の研究推進の支援・協力を行ってまいります。まず、大学の研究シーズ・企業等のニーズの探索を皮切りに、企業との共同研究、国プロジェクトを始めとした外部資金の獲得などに対して、教員の支援を担うこととなります。バックグラウンドの項でも述べています通り、これまで、デジタル、機械、化学、バイオ、エネルギーなど幅広い領域での産業技術の活用促進に携わってきたことから、先進理工系研究分野全般を担当することになりましたのでどうぞよろしくお願い致します。

### 私のバックグラウンド・抱負

私は大学生時代には、湖沼域プランクトンのエネルギー収支や、陸上生態系の物質循環について基礎的研究を行っておりました。大学卒業後は中国電力に入社しました。いわゆる「石油の世紀」ど真ん中とも言える時代、研究生活から離れて、電力の需要想定やグループ経営管理、また、発電燃料調達部門において、豪州や中東地域等からの化石燃料の受け入れに従事しました。新型外航石炭輸送船の設計、カタールLNGの立ち上げ、火力発電所勤務なども経験しました。その後、中国経済連合会に出向し、当地域の産業の活性化に向けて、自動車、重工業、通信、銀行出身の方々と協調して、産学官連携による産業技術の高度化や活用促進等に力を入れてまいりました。例えば、デジタルイノベーション創出や産業用ロボット活用促進、膜分離技術の産学共同研究の立ち上げ支援、バイマス利活用研究支援など多様なテーマに取り組んでまいりました。また、近年、地球温暖化問題に関する議論が一気に熱を帯びてまいりました。温暖化自体への危機感に加えて、当地域の競争力の源泉である素材や機械産業が、国内外の厳しい法規制に晒されるリスクが高まっていることを踏まえて、中国経済連合会において、昨年11月に中国地域カーボンニュートラル推進協議会を設立しました。

温暖化防止に向けて特にエネルギー分野の脱炭素が重要となる中で、新たな技術を開発、集結することが必須と考えております。エネルギー超高度利用研究拠点については、学内から様々な最先端技術を持ち寄り、一体となって課題解決を目指そうという取り組みであり、カーボンニュートラルを目指すうえで最適な場であると確信しております。微力ではありますが、これまでの経験や産業界とのつながりを活かして、各先生方の研究成果の創出、社会実装などをサポートしてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 経歴

#### ● 経歴

1983年 筑波大学第二学群生物学類卒業

1985年 広島大学大学院卒業(修士/環境科学)

1985年 中国電力株式会社

2014年 (一社)中国経済連合会

2022年 広島大学 産学官連携コーディネーター  
(その他) 1994~1995年

現(公財)日本エネルギー経済研究所  
中東研究センター

● 趣味 カーブ応援、魚釣り